

擬古主義 古典主義

歸納法 演繹法と相並んで論理學に使える言葉で考へ方の様式をいふ 演繹法は普通的な原理から特殊な事實を引き出して來る方だが 歸納法は是とは反對に特殊な事實から普通的な原理を引き出して來る考へ方である 例へば彼も死んだ彼も死んだといふ特殊の事實から推理してたから人は皆死ぬ者であると言ふのが歸納法である 規範 行爲とか思想とか感情とかを支配する原則

氣分 情調

詭辨 當然らしくごまかす事

享樂主義 享樂を以て人生の目的とするのが享樂主義で倫理學では快樂主義と言ひ 藝術の方では唯美主義と言ふ

共產主義 財産の私有を許さず天下の財産として共有する事

虛無主義 神も道德も權威もあらゆるものを認めない何一つ頼る可きものを失ふた心持から出た主義 強迫觀念 壓迫せられる感じ

キャピタリスト 資本家

キャラクタ 性格

偶然 必然に相對して用ひらる

具象的 形を具へたと言ふ意味

具現 具体的にあらわす事

具体的 具象的と同じ

過程 うつり行く道筋

懷疑 疑を懐くと言ふ意

快樂説 人生寛意の目的が快樂であること説く説

グーデター 斷行政略 革命の時など激しい手段で政治を實行する事例へ

は安政の大疑獄の如し

クラシック 古典

グラス 類 階級 學級

形而上 一寸説明し難いが非物質的と思へば間違いはない